

東京農業大学、ニューノーマル社会への対応として、新たな産官学・地域連携の形を提案する「産官学・地域連携 HUB 構想」シンポジウムを12月16日に開催

東京農業大学（所在地：東京都世田谷区、学長：高野克己）はこれまでも産官学・地域連携を推進してきましたが、更なる進化を目指して新たな仕組みの次のステージとして、東京農業大学と連携先組織（自治体・企業・団体など）との1対1の連携から、東京農業大学がハブとなって連携先組織をつなぎ、イノベーションを創出していく「産官学・地域連携 HUB 構想」の実現を目指します。

この構想のキックオフとして、12月16日（水）にシンポジウムを開催いたします。

シンポジウムのテーマ：「食・農・環境」の未来を産官学・地域連携ネットワークで共創する

<開催日時>2020年12月16日（水）13:00～19:30（第2部のみ招待制） 参加費：無料

<https://www.ourfutures.net/sessions/3574>

<会場>完全オンライン

<主催>東京農業大学 農生命科学研究所

<プログラム>

【第1部】ライブ配信あり（どなたでもご視聴いただけます）

◇オープニングセッション

- 挨拶：東京農業大学 学長 高野 克己 ほか
- 講演：「農業DX～デジタルの力で産官と地域をつなぐ～」
農林水産省 大臣官房サイバーセキュリティ・情報化審議官／
大臣官房審議官（デジタル政策担当） 信夫 隆生氏

◇報告セッション

- 報告セッション①：産官学・地域連携に関する事例発表
「大学のある街における大学の役割～未来を考える戦略センターの設立～」
生物産業学部 北方圏農学科 吉田 穂積
「SDGsと地域創成の時代 デザイン思考の地域づくり」
地域環境科学部 地域創成科学科 入江 彰昭
- 報告セッション②：研究と社会実装に関する発表
「昆虫（カイコガ）の超高感度性フェロモンを利用した匂いセンサの開発」
農学部 デザイン農学科 櫻井 健志
「カンボジア王国における加工食品開発・農村開発に関する取り組み」
地域環境科学部 生産環境工学科 村松 良樹
「農大和牛にいたるまで」
農学部 動物科学科 岩田 尚孝

【第2部】東京農業大学の連携先組織を中心に招待制

- ◇分科会：シーズ×ニーズによる連携テーマ創出
分科会1のテーマ：食の新価値創造
分科会2のテーマ：農業・畜産業・林業を取り巻く現状課題の解決
分科会3のテーマ：食・農・バイオを通じた社会課題解決
- ◇交流会：地域応援産品を楽しみながらの交流

▼シンポジウムに関するお問い合わせ▼

東京農業大学農生命科学研究所事務部 担当：佐柳・本田・高橋・古西
TEL 03-5477-2532 FAX 03-5477-2634 E-mail：crenkei@nodai.ac.jp

▼このリリースに関するお問い合わせ▼

学校法人東京農業大学経営企画部 田中・堀 〒156-8502 東京都世田谷区桜丘1-1-1
TEL：03-5477-2300 FAX：03-5477-2707 E-mail：koho@nodai.ac.jp